

韓国の肉用アヒル農場で今シーズン初めて 高病原性鳥インフルエンザが発生



全羅北道高敞郡
肉用アヒル農場
12,300羽規模
11.18
出荷前検査によ
りH5亜型検出
11.20
H5N6亜型確定

- ◆例年、韓国での発生に続いて日本国内で発生する傾向があり、発生リスクが非常に高い状況にあり警戒が必要です。
- ◆養鶏農場、自家用家きん飼養者には、発生予防のため、飼養衛生管理基準、特に次の対策をよろしくお願いします。

- ①鶏舎内への野生鳥獣侵入経路の閉鎖
- ②鶏舎及び農場敷地内の野生鳥獣が隠れて生息可能な場所の整理整頓
- ③鶏舎に隣接する樹枝の剪定や草むらの除草
- ④鶏舎専用の衣類、長靴の準備
- ⑤鶏舎出入り時の衣類、長靴、手指の確実な消毒

- ◆異常を認めた場合は家畜保健衛生所へ連絡してください。